

大宮南高校の活性化・特色化方針

(令和3年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科	生徒数	(男)588 (女)480	計	1068				
ホームページ	http://www.ohmiyaminami-h.spec.ed.jp/										
アクセス	JR 大宮駅西口よりバス「大宮南高校行」終点(校内)下車										
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・1年次では、共通の教育課程で基礎学力の徹底に努めます。 ・2年次では、文理類型化し、国公立大学を希望する生徒にも対応します。 ・3年次では、さらに細かく類型化(文系・理系・理系)し、多様な選択科目の中から学習ができるカリキュラムになっています。 <p>授業は真剣勝負、第一希望の進路実現を目指します。</p>										
活躍が顕著な部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度は、弓道部が東日本大会に出場し優勝、陸上競技部も全国大会に出場しています。令和元年度には放送部が全国大会に出場するなど、多くの運動部、文化部が好成績をおさめています。 <p>勉強と部活動を両立させ、自主自律を目指します。</p>										
特色ある学校行事	<ul style="list-style-type: none"> ・学年の枠を超えて盛り上がる南翔祭(文化祭) ・クラス真剣勝負の体育祭 ・大学の先生を招いて行われる大学特別講義 ・沖縄県への民泊を含む修学旅行(3泊4日) <p>授業、部活動、学校行事などの学校生活を通して、誇りと自信を育てます。</p>										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者参加の分野別進路懇談会を実施 ・近隣の社会福祉施設でのボランティア活動や地域清掃活動 										
進路	状況	四大	236人	短大	24人	専門	77人	就職	2人	その他	25人
	傾向	<ul style="list-style-type: none"> ・約7割が四年制大学へ進学しています。半数以上が推薦入試で合格しています。 ・現役進学者が多く浪人生は少ないですが、浪人して難関大学への合格もしています。 ・就職は公務員が中心で、令和元年度は2名が公務員試験に合格。 									

(生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3月卒業生の実績値)

2 入学者選抜情報

<本校が求める生徒>

- ・勉強と部活動を両立し、主体的に学ぶことのできる生徒

「主体的な学び」「活発な部活動」「あいさつ・身だしなみ・時間を守る」

<[詳しい入学者選抜基準はこちら](#)>

(「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)

本校の育成方針 文武両道の精神で、勉強も部活動も全力で取り組む生徒を育成します

本校の強み

文武両道を実践できる「わかる授業」を展開し、システム手帳を活用した自己管理能力を育成
生活規律、身だしなみ指導を徹底し、自主自律を育成
部活動、学校行事への主体的で積極的な参加

- ・「あいさつ、身だしなみ、時間を守る」を徹底
- ・授業参加への取組（チャイム to チャイム）、集会時の参加態度（聞く姿勢の育成）
- ・部活動への参加意欲と誇れる実績
- ・面倒見の良い教職員集団
- ・明るく清潔感あふれる施設



2年生

- ・自律する力を育成し、達成感を醸成する（自己管理能力と人間関係形成能力）

3年生

- ・進路実現に向け真剣に学ぶとともに、高い規範意識とリーダーシップを育成する

1年生

- ・自主自律を自覚し、前向きで積極的な行動を育成する

部活動

- ・自己有用感を育て、主体的な学びへと繋げる
- ・他校に誇れる実績

特別活動・行事

- ・相手を思いやる心、仲間との団結、キャリア意識の醸成

大南生としての活動

学習活動

- ・1年は基礎科目の定着 2・3年は文理の2類型選択により進路希望に応じたカリキュラム選択
- ・大学入試に対応できる教育課程により、進路実現に向けた学力を3年間で養成

大南生の将来像

現代社会で必要とされる資質の基礎を固め、夢の実現に向けて空高く翔けぬけていく人材に成長していきます

卒業生(令和2年3月)の足跡

- ・93%が現役進学
- ・4大・短大進学割合は全体の71%
- ・短大は保育・栄養・福祉関係が主
- ・専門学校進学割合は全体の21%（うち看護・医療技術系が35%）
- ・公務員合格2名（川口消防、川越市役所）



校訓

健康・誠実・創造

文武に秀で、主体的に学び、社会に貢献する生徒の育成